

コーチライセンス更新のためのポイント取得について

福岡県バスケットボール協会
指導者育成委員会

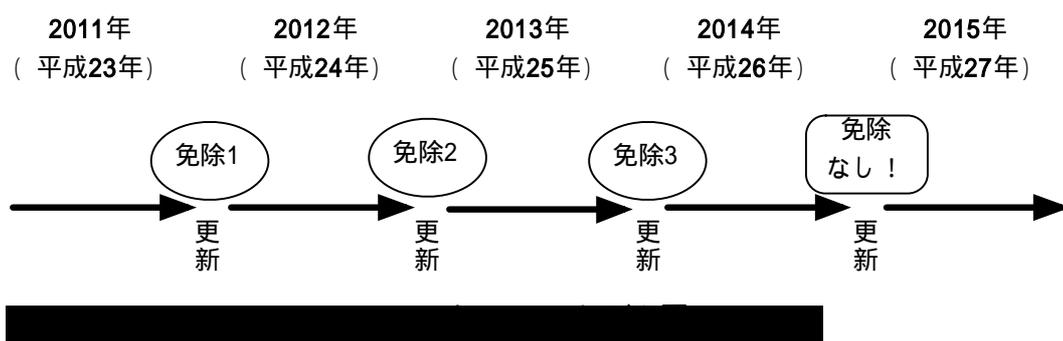
コーチライセンスの登録有効期限は、1年間（4月～翌年3月）となっています。ただし、JBA 公認 E-1 級コーチについては4年間、JBA 公認 E-2 コーチについては有効期限を設けません。

コーチライセンス更新にあたっては、過去4年間のうちにJBA（公益財団法人日本バスケットボール協会）または都道府県協会、日本体育協会が主催する研修会に参加し、所定のポイントを獲得する必要があります。

ポイントの有効期限は4年間とし、更新の際に必要なポイントは2ポイント。ただし、コーチライセンス取得後3回目の更新まではポイントの獲得を免除します。つまり、2010年度以前にライセンスを取得し2011年度に自動的に新たなライセンスに移行した方は、2014年度から2015年度への更新を行う際に2ポイントを獲得しておく必要があります。コーチライセンス取得後3回目の更新まではポイントの獲得は免除となるため。

（参考例）

○2011年度（平成23年度）以前にライセンスを取得している場合



リフレッシュ研修のポイントは以下のとおりです。

- (1) 1.5 時間の講習会：1 ポイント
- (2) 3 時間の講習会：2 ポイント
- (3) JBA 又は都道府県協会が指定する試合観戦及びレポート提出：1 ポイント

日本体育協会が定める義務研修会について

- ・ JBA 公認 C-2 級、B 級、A 級がこれに該当する。
- ・ JBA のコーチライセンス更新と日本体育協会の指導者資格更新の考え方は、異なっている部分があります。両方の更新をクリアしなければ資格が継続されない場合があるので注意が必要です。
- ・ 日本体育協会公認するスポーツ指導者資格の認定期間は、資格登録後 4 年間。資格を更新するためには、資格登録後、資格有効期限までの 4 年間で、日本体育協会あるいは JBA が定める研修会を最低 1 回受けることが義務づけられています。
- ・ 毎年のコーチライセンス更新時に、所定のリフレッシュポイントを獲得していれば義務研修会はクリアできるようになっています。
- ・ しかし、2010 年度(平成 22 年度)以前に JBA 公認 C-2 級(指導員、上級指導員)、B 級(コーチ)、A 級(上級コーチ)を取得している場合は、スポーツ指導者資格の認定期間がいつなのかを確認する必要があります。
- ・ JBA が定める研修会に参加した場合には、福岡県バスケットボール協会指導者育成委員会 JBA 事務局 日本体育協会、という経路で研修会に参加したことを報告することになります。

以 上